


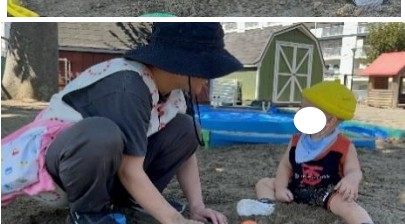


年間テーマ	砂の探究活動
探求テーマ	砂遊び

子どもの姿	・戸外に出るのが好きで最近歩けるようになり、ふと見つけた小石を拾い、手に付いた砂に興味を示す姿があったので砂場で砂に触れさせてみたい。
「問い」を考える	・初めての砂場で手に触れた時の感触はどのような反応をするのか。
活動をデザインする	・砂場の砂に触れてみる ・砂を握ってみる ・形にしたものをつぶしたり、こわしたりしてみる。
環境をデザインする	・砂場は玩具は片付け、砂を使ってゆったりと活動できるようにする。 ・他の子どもがいない時間を選ぶ
小グループを構成する	・1対1での関わりを大切に始めて経験することをじっくり見て感じていることを汲み取れるようにしたい。
振り返り	砂場に行くとき、なかなか砂に触ろうとしなかった。保育士が触っている様子をじっと見て手を伸ばし始めた。最初は保育士の手の平にあった砂を触り、次第に握ったり落としたりを繰り返していた。砂の感触をじっくり楽しんでた。子どもの動きを待つことも大切と思った。次は近くに友達がいることで遊びがどう広がっていくのかをみたいと思う。

子どもの言葉・姿	写真
<ul style="list-style-type: none"> ・砂場に行くとき周りや砂を見ている。 ・保育士が砂に触っているとそれを見てさわってみようとする。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・手のひらの砂に触れてみようとして手を引っ込めるがもう一度手を伸ばして初めて触れる。 「先生何触っているのかな？さわってみようかな」「どうしようこわいな～」 	
<ul style="list-style-type: none"> ・手に付いた砂をじっと見ている。 「これなんだろう？」 ・手を動かしながら手のひら手の甲と見つめている。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・話しかけると、保育士と目を合わせて笑顔を見せる。「触ったよ～先生これなあに～」 ・また両手で砂を触り始める。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・カップを使って型抜きをしたものを叩いてつぶしたり、保育士を真似てカップの中に砂を入れ始めた。 ・形になったものをこわすと楽しくて笑顔を見せる。「おもしろいね、楽しいね」 	